



# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

2月 2021年度 通巻 376号

()



会長 東 裕二	クラブ会長主題 「つながりを大切に」
副会長 小関京子	国際会長主題 Jacob Kristensen (デンマーク)「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
書記 大澤和子	アジア会長主題 David Lua(シンガポール)「変化をもたらそう」
会計 澁谷弘祐	東日本区理事主題板村哲也 (東京武蔵野多摩)「変化を楽しもう」
	関東東部部長主題 柿沼敬喜(東京グリーン)「学びと親睦を糧に外へ向かおう」

## 今月の聖句

「主は貧しくし、また富ませ 低くし、また高めてくださる。」  
サムエル記上 2章7節

## 2月例会プログラム(ハイブリッド例会)

日時 2021年2月13日(土) 18:00~20:00

場所 (公財) 埼玉YMCA所沢センター

司会 小関メン

1. 開会点鐘 所沢：東
2. ワイズソング
3. ワイズの信条
4. 聖書 所沢：澁谷
5. 自己紹介・ゲスト紹介
6. 卓話 社会福祉士・精神保健福祉士黒田メン  
『最も小さくされた人』とは誰か NPO 法人サマリアの 11年間の活動で出会う人々』
7. ワイズ報告 石丸・東
8. 誕生・結婚記念
9. にここに
10. 閉会のことば 柳井
11. 閉会点鐘 千葉：石丸

※ コロナ終息までの会食はいたしません。ご自分の飲み物をご持参ください。

会費 500円、お土産は颯埜扉クッキー

## 1月例会

所沢クラブ 7人 ビジター1人 ゲスト 3人

合計 11名

## コロナ禍に思う

黒田 和代

2021年1月22日の朝日新聞WEB版に「筑波大が食料支援、20トン配布 学生3千人が行列」という記事が掲載されていました。

朝日新聞デジタル > 筑波大が食料支援、20トン配布 学生3千人が行列 > 写真・図説



食料を受け取りに来る学生の長い列。茨城県つくば市の筑波大

朝日新聞デジタル > 筑波大が食料支援、20トン配布 学生3千人が行列 > 写真・図説



食料を受け取る学生ら。茨城県つくば市の筑波大

記事によると、コロナの影響で仕送りやアルバイトが減り、生活に苦勞する学生が急増していることを受けて、大学が企業や近隣の農家に食料の寄付を募り、その結果集まった20トンの食料を、3,000人の学生に配布したとのことでした。

この話を、皆さんはどう思われますか？コロナ禍で大変な学生に、大学が頑張って対応したい話？学生がそんなに困っているという現実を突きつけられる不安な話？

筑波大学にかぎらず、最近はこちらで「コロナ禍で困っている人たちのために」と、食料の寄付の呼びかけを見聞します。困っている人たちが身近にいたら、なんとかしようと思うのは、人として当たり前の感情だと思います。しかし、マスコミが「よい話」というようなニュアンスで取り上げることに私は違和感があります。

コロナ禍の影響は、もはや「災害」です。災害被害は、人々の助け合いだけでなんとかできるものではありません。大学が動かなければならないほど学生が困窮している、地域の子育て世帯が、働き盛りの若者が、食べるものにも事欠き、既存の社会保障制度では間に合わない状況になっている……。もはや地域の助け合いだけでは焼け石に水ではないでしょうか。国政レベルの対応が絶対に必要です。

憲法第25条には「生存権」という国民の権利について以下のように書かれています。

一、すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

二、国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

国民の「生存権」を守ることは国の責任です。

国民一人一人が、自分の健康を心配しながらも地域のだれかのことも心配しています。みんなとても優しい人たちです。国は人々の優しさを大切にしながら、同時に責任と役割を果たしてほしいと思います。

人々の暮らしが守られ、一日も早く、安心して出かけ集える日々が戻ってきますように、心から祈ります。



## 準備例会報告

東 裕二

日時：2021年1月23日（土）18時00～  
場所：ZOOM

参加者：大澤、黒田、東

1. ブリテン2月号の内容(担当) 締め切り 1/25日  
・2/13(土) 18:00～20:00 千葉クラブとの合同例会(予定)
3. 3月例会 3/13(土) 予定
4. 次期クラブ役員について
5. その他

## 1月例会報告

石田 孝次

(東京多摩みなみワイズメンズクラブ)

出席:石田・大澤・小関・金本・上山・川染・黒田・滝沢・宍戸・東・宮地 以上11名(あいうえお順)



所沢クラブさんのブリテンを拝見して今月の例会卓話で「親と暮らせない社会的養護下にある子供たち」というテーマで 社会福祉法人同仁学院 乳児院さまりあ川染智子施設長さまの ZOOM 講話があることを知りました。ZOOM なら在宅のまま参加できると思い何とか時間を作り参加してみました。もう一つの参加動機は、私が所属する東京多摩みなみクラブの1月例会の卓話で地元多摩市で、家庭の事情や様々な背景があって高校教育を履修できなかった人たちを対象に高等学校卒業資格取得のための無料塾、「慈有塾」を主催している高木実有代表のお話を ZOOM を使って拝聴しました。その背景を知り、驚き、その中で献身的に生徒たちに寄り添い、思いを共有し、卒業生の声に支えられながら頑張り続けている姿を見て電撃的なショックを受けたところでした。川染様のお話も同じ背景にある問題と思い、オンライン会議と言う手軽さも手伝って門をたたいてみました。

愛情をもった養育が受けられます



乳児期の養育は人生の土台となる大切な時期です。子どもに「あなたはかけがえない存在。生まれてきてありがとう」と伝えることがその子が将来「自分自身の体と心を大切にすること」につながる大切なスタートなのです。

(乳児期における権利保障は「全国児童虐待相談センター」)



## YMCA 報告

央戸 誠一

2021 年度の通常プログラム継続手続きがスタートしています。

2 月上旬に春季講習会(プール・体操・語学)の案内が配布予定

2 月 7 日(日)に北関東 YMCA のリーダーズフォーラムを zoom にて開催

キッズアカデミーの子どもたちは、元気に体を動かし、お友だちとの新たな遊びや交わりを通して、日に日に成長しています。How fast they grow!



## ワイズ報告

東 裕二

・法人化検討状況説明資料が東日本区から届いています。

・北関東 Y リーダー研修会をワイズとして支援します。

・次期関東東部部長に大澤和子メン。書記に利根川太郎メン(川越) 会計に東裕二メン、ENC 事業主査に金丸満雄メン(東京ひがし)、ユース事業主査に衣笠輝夫メン(埼玉)が決まりました。地域奉仕事業主査と、国際・交流事業主査は打診中です。

・成人式を迎えるリーダー三人に、颯埜扉のクッキーと記念品を差し上げました。

### 今後の行事予定

2/13 (土) 18:00 千葉クラブと合同例会

3/13 (土) 18:00 3月例会

3/28 (日) 13:00 第1回関東東部 EMC セミナー

4/13 (土) 18:00 4月例会